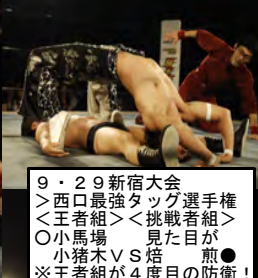




## (2) バトラーツ焙煎&グレプロ見た目がが結託! 西口タッグに挑戦!小猪木&小馬場組安定防衛!

▼最後はめでたく大団円となった!

▼見た目がクラッチ炸裂!?



9・29新宿大会  
>西口最強タッグ選手権  
<王者組><挑戦者組>  
○小馬場 見た目が  
○小猪木 VS 焙煎 ●  
※王者組が4度目の防衛!

▼小馬場(右)のスーパー16文!



▲小猪木(下)のアームキック!

バトラーツで活躍中の焙煎TAGAIとグレイトプロレスリングで活躍中の見た目が邦彦がコンビを組んでアントニオ小猪木&ジャイアント小馬場組の持つ西口プロレス最強タッグ王座に挑戦をした。焙煎と見た目はプロレス団体に乗りに入り、二人は意気投合。同王座獲得に動き出した。しかし、小猪木と小馬場は力道山OB会昭和プロレスに参戦したり、G・カブキや新崎人生、レジェンド選手と対戦している。試合は焙煎がバトラーツで自信をつけたが王者組を挑発。物凄い勢いと圧力で小猪木には寝技、小馬場には打撃で攻める。見た目はタッグ戦に慣れているせいで焙煎をサポート。終盤は王者組も追い詰められる場面もあったが、王者組の連係は素晴らしくかなりのチームワークで最後は小馬場に襲い掛かった見た目がに小猪木の延髄斬り。更に小馬場のスーパー16文キックを喰らった焙煎にも追撃の延髄斬り。ダメ押しに小馬場がランニングネックブリーカーで粘る焙煎を仕留めフィニッシュも完璧。4度目の防衛に成功した。焙煎も見た目がもプロのリングに立っただけあって打たれ強くなった。名勝負だった。これで十月よりNEO女子プロレスの東北シリーズでも王者組の防衛戦が決まった(関連〇面)。

## 二郎メキシコ凱旋!新人ばってんに怒りの洗礼! ばってん明日を掴め!

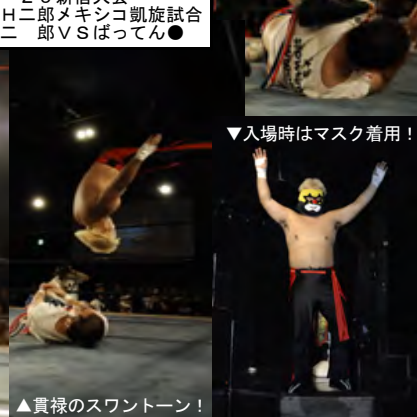


▲力の差歴然の試合だった!

9・29新宿大会  
>H二郎メキシコ凱旋試合  
○二郎 VS ばってん ●



入場時はマスク着用!  
入場シーンはファンも大盛り上がり



▼入場時はマスク着用!

▲貫録のスワントーン!

9月頭にメキシコ遠征してハチミツ二郎はルチャリブレのライセンスを取得し、帰国。西口DOORのエース・ばってん多摩川を指名した。二郎はハチミツ真也の入場曲とコスチュームで気合いを入れる。かたやばってんはアメリカンスタイルでのプロレスで入場もド派手で盛り上げた。二郎はばってんの攻撃を全て受けてた。だが、ばってんのファイトにはバフォーマンスを多様したり、間を空けたりで、その間が二郎の怒りを点火させてしまった。相手の隙をつくの二郎のプロレス。ばってんのエルボーを交わす怒涛のキックの嵐。まるでA猪木対グレイト・アントニオ、高田延彦対トレーパー・バービック戦のように顔面を蹴りを入れる。最後はDDTからのスワントーンで攻撃の甘いばってんに洗礼を浴びせた。二郎はフィニッシュに蹴りとDDTとスワントーンの3つで決めてやるという意地も見えた。メキシコ凱旋と名乗る華々しい試合内容ではなかった。ゴング後も二郎はばってんを襲撃。ばってんもDOORやグレイトプロレスリングで活躍中だが、先輩を見習って試合を牽引できる選手になって欲しい。ばってんの未来はまだまだこれから…。自觉、追求心を持って挑んで欲しい。

## 電流デスマッチ!三平、ハードコア王座V2!



▲2人とも感電!ホークは感電防止の為ゴム手袋を着用!

9・29新宿大会  
>ハードコア選手権電流マッチ  
<王者組><挑戦者組>  
○三平 VS ヤング ●  
※三平が2度目の防衛!

▼若手が自転車で発電した!



▼三平、帯電!? ドリルが動いた!

▼イルミネーション式コブラツイスト!



殴の一打攻三平! 撃! スタンガンで

ハードコア王者の三平×2対挑戦者アセキヤンガ戦のルールはハードコア電流デスマッチ。試合開始から1分後に発電装置(自転車)を動かし、ロープに電流が流れるというルールだ。共に電流が入る前に決着をつけようと両者次々と大技を繰り出すがまだまだ序盤。体力のある二人は当然決着がつかず、その頃には電流が流れ始めてしまう。そこからお互いロープに押し合い何度何度も感電。二人はルールを活かし、電気を活かせる凶器を持参した。三平はスタンガン、乾電池。ヤングは静電気下敷き、電動ドリルで攻撃。発電された電気を利用するから破壊力は倍増だ。この試合はハードコアルール。凶器使用は自由なのだ。三平が安全式パイルドライバーで勝負に出た。ヤングは危なくロープブレイク。するとその頃、電力の使い過ぎで会場のブレーカーが落ちてしまう。ここから急展開の暗闘デスマッチに発展。ハードコアルールはこのようなアクシデントも試合続行となる。三平がイルミネーションを絡ませるコブラツイストが決まった。ヤングはたまたまギブアップ。三平が2度目の防衛に成功を果たした。第一試合から過激な試合模様であり、面白い試合であった。

## 西口6人タッグ王座移動! ユダン、デプロディ、ジミーが悲願の獲得!



▲自信漲る外人トリオが王者に!

▼ジミーのスーパーフライ!

9・29新宿大会  
>西口6人タッグ選手権  
<王者組><挑戦者組>  
○ユダン、デプロディ、ジミー VS ブッチャー ●  
※挑戦者組が第6代王者組となる!

▼ユダン、途中カツラが取れるも勝利!



▲デプロディの低空ドリップキック!

この試合は、西口プロレス最強タッグ王座をめぐって、挑戦者組のユダン、デプロディ、ジミーと王者組のブッチャー、アセキ、ヤンガとの対決が行われた。試合は、ユダンが先制攻撃でブッチャーを倒したが、デプロディもアセキと組み、ブッチャーを倒した。最終的に、ユダン、デプロディ、ジミーのトリオが王者組を破り、西口プロレス最強タッグ王座を獲得した。ユダンは途中カツラが取れるも勝利を収めた。デプロディは低空ドリップキックでブッチャーを倒した。ジミーはスーパーフライでブッチャーを倒した。この試合は、西口プロレス最強タッグ王座をめぐって、挑戦者組のユダン、デプロディ、ジミーと王者組のブッチャー、アセキ、ヤンガとの対決が行われた。試合は、ユダンが先制攻撃でブッチャーを倒したが、デプロディもアセキと組み、ブッチャーを倒した。最終的に、ユダン、デプロディ、ジミーのトリオが王者組を破り、西口プロレス最強タッグ王座を獲得した。ユダンは途中カツラが取れるも勝利を収めた。デプロディは低空ドリップキックでブッチャーを倒した。ジミーはスーパーフライでブッチャーを倒した。この試合は、西口プロレス最強タッグ王座をめぐって、挑戦者組のユダン、デプロディ、ジミーと王者組のブッチャー、アセキ、ヤンガとの対決が行われた。試合は、ユダンが先制攻撃でブッチャーを倒したが、デプロディもアセキと組み、ブッチャーを倒した。最終的に、ユダン、デプロディ、ジミーのトリオが王者組を破り、西口プロレス最強タッグ王座を獲得した。ユダンは途中カツラが取れるも勝利を収めた。デプロディは低空ドリップキックでブッチャーを倒した。ジミーはスーパーフライでブッチャーを倒した。

# ローズ西口王座V11 PTPV2

9・29 新宿大会  
 >西口ヘビー&PTP両選手権  
 <王者> <挑戦者>  
 ○ローズ VS テルコ●  
 ※ローズが二冠王座各防衛!



ローズ(下)のロメロスチャルがテルコ(上)の全身を締上げる



▲ローズは念願のPTP王座を奪取！西口ヘビーも防衛し二冠王となった  
 ▲PTP王座を持ち入場するラブセクシーテルコ



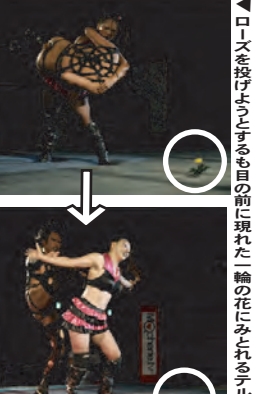
場外戦ではテルコが一步リード



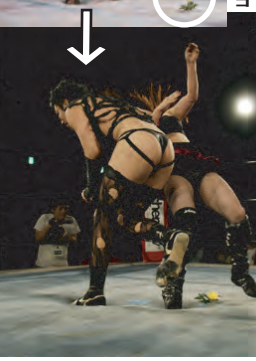
超危険！ローズは場外でのジャイアントスイング



▲果敢に攻めたテルコだったが…



▲ローズを投げよけずするも目の前に現れた一輪の花にみとれろ！ローズ

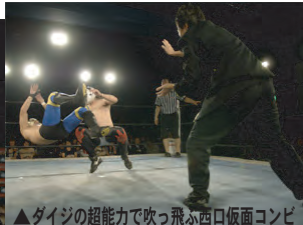


▲最後はスキを見せたテルコにローズはリアアット

9・29 新宿大会  
 >タッグマッチ  
 ○タイガー VS 超能力●  
 マスカラス D 仮面



▲最後はタイガーのジャーマンスープレックス



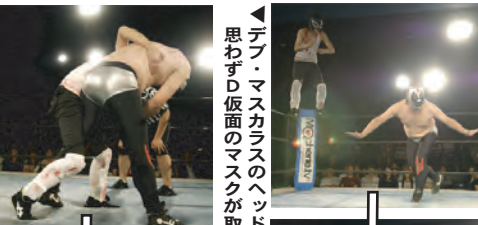
▲ダイジの超能力で吹っ飛ばし西口仮面コンビ



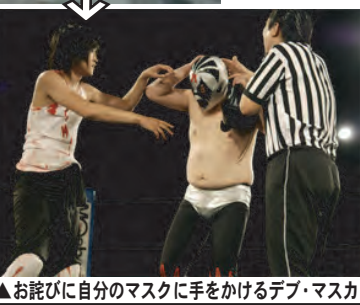
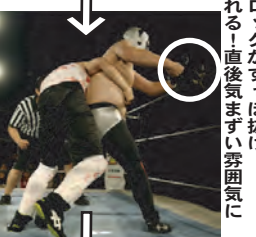
▲ダイジの得意の6119がダイジの顔面にヒット



▲D仮面は場外へ捨身のプランチャ敢行  
 ▲後ろに気づかないデブ・マスカラス(右)にD仮面(左)はサイコクラッシュ



▲デブ・マスカラスのヘッドロックがすっぽ抜け  
 思わずD仮面のマスクが取れる！直後気まずい雰囲気



▲お詫びに自分のマスクに手をかけるデブ・マスカラス



▲西口仮面コンビは息の合ったダブルのフライングクロスチョップ

デブ・マスカラス&タイガーキッド組対タイガー仮面&超能力少年ダイジ組の豪華なカードが組まれた先発は西口新人オーディションになったタイガー！絶対好調ダイジ。ダイジは健介、燎煎を連破。世界、小猪木に連敗した超能力少年。これからはエースの座を継進中だが、薬料大会も乙羽屋に痛め敗退。開演5面を喫してしまふ。かたやタイガーも前回の貫川照子戦でタイガーらしくない試合内容だったが、辛うじて王座奪取。今回は汚名返上したい大事な一戦だ。ダイジももうつまらない負けは許されたい。やほり、技巧派タイガーが試合を進める。マスカラスも元氣一杯に躍動した。好発進だったタイガーに原爆めを狙ったが崩れてしまった。だがカウント3が決まってしまった。不完全燃焼なフィニッシュに。前回が前回だけに失態なく爽快に勝って欲しい。健介、燎煎から勝ったが、勝ち続けることの大事さ、仮に敗れても善戦を尽くす精神を忘れてしまつた。タイガー、ダイジ共に完全復活はまだまだお預けしよう。次の試合こそ、そこから立ち上がれるのか。注目の焦点が集まる。

# ダイジ失速敗退！不調タイガー！辛慶！

## 【西口激闘ダイジェストI】

『西口DOOR特別興行まつり湯旗揚げ戦』を開催。西口DOORが3度目の旗揚げ戦をした。やはり、この旗揚げ戦もぼってんとつねおを中心とした試合だったが、糸貫が乱入！けんちゃんも乱入！3度目の旗揚げ戦も熱いバトルを開戦した。それにしても旗揚げが3回目というのも不思議だ団体だ(カメラ:有元英子)。

## ドアエース対決も無効試合！けんちゃんnWd入りか!?

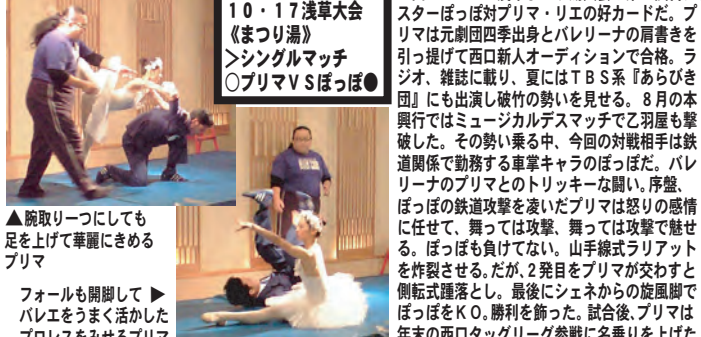
9・17 浅草大会  
 《まつり湯》  
 >シングルマッチ  
 △ぼってん VS つねお  
 9・17 浅草大会  
 《まつり湯》  
 >タッグマッチ  
 ○糸貫 VS ぼってん●  
 けん けん つねお



▲鎌固め(左)とSTF(右)で正規軍を攻めるnWd軍

西口ドア初営業のメインを飾ったのは、ぼってんとよしえつねおのドアエース対決。試合はタックル合戦、リアアット、エルボーの連打でお互い譲らずの展開を見せ、好試合を期待させた。しかし、突如として糸貫とけんちゃんが試合に乱入。レフェリーのモト林はノーコンテスト(無効試合)裁定を下した。そもそも7月のドアではけんちゃんが糸貫に軍団入りを目指し、パートナーになったものの、試合後に糸貫から裏切りのケンカキック。どうやらその後、けんちゃんは再三糸貫に軍団入りを迫り、今回はしぶしぶの起用だったようだ。査定マッチとしてもいい。よしえつねおは結局、急速タッグマッチへ、ドア正規軍と糸貫率いるnWd(ニューワールドア)との対抗戦に発展。試合は宴会会場を所狭しと大暴れ。最後は糸貫急所蹴りからのシャイニングケンカキック一閃。またもや黒星のぼってん。このままではエースの座も危うい。この因縁は次回11月17日の西口ドアまで持ち越しそう。

## バレリーナ・プリマ快進撃！車掌ぽっぽをKO!



▲腕取り一つにしても足を上げて華麗にきめるプリマ

10・17 浅草大会  
 《まつり湯》  
 >シングルマッチ  
 ○プリマ VS ぽっぽ●

西口DOOR 浅草まつり湯大会の第一試合、ミスターぽっぽ対プリマ・リエの好カードだ。プリマは元劇団四季出身とバレリーナの肩書きを引っ掛けて西口新人オーディションで合格。ラジオ、雑誌に載り、夏にはTBS系『あらびき団』にも出演し破竹の勢いを見せる。8月の本興行ではミュージカルデスマッチで乙羽屋も撃破した。その勢い乗る中、今回の対戦相手は鉄道関係で勤務する車掌キャラのぽっぽだ。バレリーナのプリマとのトリッキーな闘い、序盤、ぽっぽは鉄道攻撃を凌いだプリマは怒りの感情に任せて、舞って攻撃、舞って攻撃で魅せる。ぽっぽも負けてない、山手線式リアアットを炸裂させる。だが、2発目をプリマが交わすと側転式連落とし、最後にシエネからの旋風脚でぽっぽをKO、勝利を飾った。試合後、プリマは年末の西口タッグリーグ参戦に名乗りを上げた。

# 【西口激闘ダイジェストII】

徳島に西口プロレスは初遠征。徳島というより、四国に初上陸した。ここで組まれたのが4月の西口DXで感動の名勝負を残した小猪木対藤原戦をメインカードに、元藤原組の男盛&つば原人組対ラブセクシー・ファミリーなどが組まれた。小力もこの日は試合に出場もした。徳島テレビのニュース番組にも流された。その他、北千住では見た目が、ばってんはグレプロにも参戦した。

## 小猪木、対藤原戦師弟対決 再び! in徳島!



▲小猪木・藤原 2度目の対決! 緊張が走る!  
▲最後は必殺掴みで小猪木ギブアップ

▲初遠征の徳島大会は満員! 大盛況をみせた

9・23 徳島大会《TOFP》  
>シングルマッチ  
○藤原 VS 小猪木●  
▲藤原組

14年前に小猪木は藤原喜明(藤原組)に弟子入り失敗。その失敗を晴らそうと4月西口DX渋谷大会での対戦で劇的な再会を果たした。それが藤原の還暦の誕生日で小猪木なりの恩返しをした。今回は藤原自ら小猪木を指名し、徳島で再戦が決定。前回の渋谷大会の正統派スタイルと打って変わって頭突きとストンピングの乱打でラブファイトで攻めてきた藤原。小猪木は苦しみながらも立ち上がり反撃を試みる。コーナーの金具に額を打ち付けると藤原は流血。小猪木は藤原のお株を奪って脇固めを出した。怒りの藤原は伝家の宝刀の脇固めがガツリ。小猪木は無念のギブアップ。試合後、小猪木はそれでも向かっていき藤原に抜かれた。まるで新日本プロレスの儀式のように…。試合後、藤原も小猪木のガッツを褒め讃え、プロレスファンが多い徳島大会は大成功を取った(カメラ:有元英子)。

## 時代の流れが許されるカード!? ラブセクシー対元藤原組対決!



▲男盛(左)はローズ(右)に気合いを入れてパッション攻撃

9・23 徳島大会《TOFP》  
>タッグマッチ  
ヤング男盛(AO/DC)◆  
◇ローズ VS つば(フリー)

▲つば原人VSヤングの異次元対決

ローズ&ヤング組は5月みちのくプロレスとの抗争で新崎人生(みちプロ)&男盛(AO/DC)組と幾度も激突。その男盛と徳島で再戦した。徳島は男盛の地元。パートナーは過去に藤原組で同じ釜の飯を食べたつば原人(フリー)だ。このセミとメイン(小猪木対藤原戦)はある意味、西口対藤原組の図式も垣間見れる。男盛もつば原人も自由気ままなキャラだが、やはりプロレスラー。流石のローズもやられてしまう。万事休すかと思われたが、ローズが藁にも縋る思いで男盛のふんどしを掴んだ。本来、コスチュームを掴むのは反則だが、男盛がもる出しとなってしまう。ホーク林は男盛の反則負けを宣した。九死に一生を得たラブセクシーだが、男盛は「こちらが反則勝ち!」と納得いかない様子だった(カメラ:有元英子)。

## 『ハチミツ真也』、タイガー、倉富組撃破!



▲タイガー(左)はスピードで真也(右)のパワーに対抗 真也はなんとかバランスを保つ

9・23 徳島大会《TOFP》  
>タッグマッチ  
見た目が 倉富●  
○真也 VS タイガー

▲タイガー(左)と見た目が(右)の西口テクニク対決

ハチミツ真也&見た目が組対タイガーキッド&倉富組の一戦が行われた。真也と見た目がのタッグも珍しいが、空中殺法のタイガーと寝技師倉富のタッグも注目である。真也はヘビー級。重量感ある存在はやはり目立った。見た目は見た目がグラウンドで攻め立てると真也は体重を活かして倉富と寝技戦。タイガーと見た目は空中戦を披露。そして真也対タイガーも新鮮な激突だった。スタミナの奪い合いとなったこの試合は最後、真也の重量級スワントーンが投下すると倉富も返せず、真也が勝利した。真也の存在感が目立った一戦だった(カメラ:有元英子)

## 蘇れ、全日本プロレス!小馬場勝利!



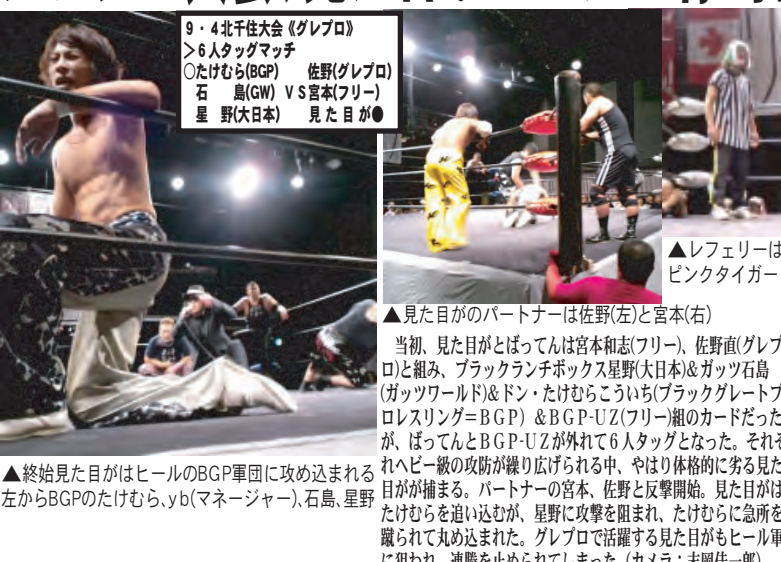
▲場外戦では徳島少年トップキックが炸裂

9・23 徳島大会《TOFP》  
>タッグマッチ  
世界 VS デプロディ  
○小馬場

▲小馬場左の必殺ウエスタンリアットが小馬場右ののど元にクリーンヒット!

徳島で全日本プロレスが蘇った。ユダンとデプロディの珍獣コンビに全日本の御大・小馬場にザ・シークを彷彿とさせる世界。よく小馬場と世界は組むが、仲間割れも多い。そこが心配だ。因縁あるのが、小馬場とユダンだ。2月浅草での一騎打ちを会場にいたのに忘れて入場せずに不戦敗となったユダン。小馬場とはそれ以来の対決となる。勢いよく攻めるユダンとデプロディ。しかし、世界がユダンのカツラを奪うと失速。そのまま世界はユダンをに稲妻レッグリアット。トドメに小馬場がスーパー16文キックを決めて、小馬場&世界組が勝利した(カメラ:有元英子)。

## グレプロ大会、見た目がヒールに標的!



9・4 北千住大会《グレプロ》  
>6人タッグマッチ  
○たけむら(BGP) 佐野(グレプロ)  
石 島(GW) VS 宮本(フリー)  
星 野(大日本) 見た目が●

▲レフェリーはピンクタイガー

▲見た目がのパートナーは佐野(左)と宮本(右)

当初、見た目がとばってんは宮本和志(フリー)、佐野直(グレプロ)と組み、ブラックランチョボックス星野(大日本)&ガッツ石島(ガッツワールド)&ドン・たけむらこういち(ブラックグレートプロレスリング&BGP-UZ(フリー)組)のカードだったが、ばってんとBGP-UZが外れて6人タッグとなった。それぞれヘビー級の攻防が繰り広げられる中、やはり体格的に劣る見た目が捕まる。パートナーの宮本、佐野と反撃開始。見た目がはたけむらを追い込むが、星野に攻撃を阻まれ、たけむらに急所を蹴られて丸め込まれた。グレプロで活躍する見た目がヒール軍に狙われ、連勝を止められてしまった(カメラ:末岡佳一郎)。

## ばってん大事な復帰戦は無効試合!



10・4 北千住大会《グレプロ》  
>シングルマッチ  
△ばってん VS タコ乳頭

▲得意のU.S.エルト下を放つばってん!

恒例のJWP女子プロレス後楽園大会の小猪木、小馬場の出場を前回の西口スポート二面下に告知してあったが、ポリッシュイキッドのデビュー20周年、日向あずみの15周年、米山香織の10周年を記念して、試合が中止。記録は試合不成立となった。

9月新宿大会で屈辱的な敗戦を喫してしまっばってん(関連2面)。今回は当初予定されていた8人タッグより、シングルマッチの方が全てを出せる。ばってんも汚名返上に意気込んでいる。相手はタコ乳頭(グレプロ)。最初ばってんがタコのパワーに劣勢。ソバットからのジャンピングキックでばってんが逆転した所で謎のマスクマンが乱入。両者を傘でメッタ打ちにし、5分ほどで無効試合。折角の挽回戦を日茶茶にされたばってんはマイクでタコとの再戦とマスクマンとのシングルマッチを要求した(カメラ:三浦さん)。

## JWP小猪木対小馬場戦中止!

# (西口激闘ダイジェストⅢ)

徳島の3日後に長野の蓼科で試合を行った。好カードが実現した。11月に入るとNEO女子プロレスの東北シリーズに参加。ここで西口プロレス最強タッグ選手権の小猪木&小馬場組対世界&タイガー組の5連戦が実現。最終戦の盛岡では日本列島縦断する大型台風が直撃!嵐の大会となった!

## 小猪木&世界VSローズ&ヤング!名勝負!好カード!真也&ばってんVS健介&倉富!



▲炭谷(右)はヤング(左)に下り式のエルボ



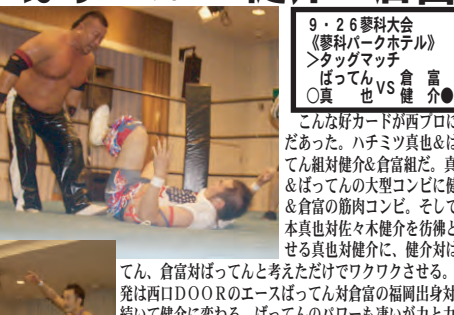
長野・蓼科パークホテルで開催された西口プロレスのメインは小猪木&世界組対ローズ&ヤング組だった。よくありがちなカードだが、この蓼科もかなり盛り上がった。スピード感のある闘いから場外戦に発展。イス、おぼん、子供を使ったドロップキック、靴攻撃とありとあらゆる観客を交えての場外戦はかなりヒート。ヤングとローズの誤爆を誘った小猪木はローズに一斗缶延髄斬りで蹴散らすと最後はヤングに世界の稲妻レッグアライトからの小猪木の原爆固めの「イナジャーマン」が久々に火を噴き、小猪木&世界組が名勝負を制した(カメラ:「最高」川本)。

9・26蓼科大会  
《蓼科パークホテル》  
>タッグマッチ  
世界 VS ヤング  
○小猪木      ローズ

▲終生のライバル  
小猪木(左)とローズ(右)



▶健介のパワーボムはばってんにく状態



9・26蓼科大会  
《蓼科パークホテル》  
>タッグマッチ  
ばってん VS 倉富  
○真也      vs      健介

こんな好カードが西プロにまだあった。ハチミツ真也&ばってん組対健介&倉富組だ。真也&ばってんの大空コンビに健介&倉富の筋肉コンビ。そして橋本真也対佐々木健介を彷彿とさせる真也对健介に、健介対ばってん、倉富対ばってんと考えただけでワクワクさせる。先発は西口DOORのエースばってん対倉富の福岡出身対決。続いて健介に歩があり。真也と健介は本物の橋本と佐々木健介のようなチョップ合戦。健介が勝負に出て真也、ばってんを蹴散らす。だが、勝負を早まった健介がスタミナ切れ。真也が爆発キックで反撃開始。DDT、キドクラッチ、トドメにスワントーンで健介を料理した(カメラ:有元英子)。

▲健介(左)と真也(右)の西口スーパーヘビー級対決

▲ばってん(左)と倉富(右)の福岡出身対決が実現

## 小力の効果音デスマッチ!長野に響く!



9・26蓼科大会  
《蓼科パークホテル》  
>効果音デスマッチ  
オバサン VS ドン  
○小力      vs      焙煎

▼ザ・オバサン(左)のコブラツイストがドンを締上げる



▲小力の目つぶしに焙煎のたうち回る

小力好きな効果音デスマッチが長野で行われた。相手は焙煎&ドン・クサイ組。この試合は新宿、大阪・名古屋でも行われ、今回は長野で行われた。幾度と行われている効果音デスマッチ。小力はパートナーをザ・オバサンにしたり、長州大川にしたりとしているが、今回はオバサンがパートナー。相手は焙煎とドン。お互いにこのルールに慣れてきているはずだ。先発は小力と焙煎。効果音デスマッチだけに効果音が鳴り響く。オバサン対ドンの肉弾戦も効果音デスマッチに相応しい。終盤、試合に焦り始めた焙煎を悟った小力は爆音リアットで今回も小力に凱歌が上がり、長野のファンの期待に応えた(カメラ:有元英子)。

## 乙羽屋&KID組、久々の復活!好調ダイジ退治!



9・26蓼科大会  
《蓼科パークホテル》  
>タッグマッチ  
KID VS 超能力  
○乙羽屋      vs      じっちゃん

▼KIDのヒップがじっちゃんの顔面にヒット

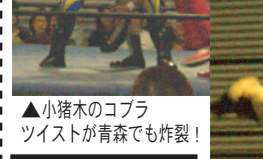
▲じっちゃんが乙羽屋を羽交い締めするもダイジに毒粉噴射

久々にタッグを組んだラブセクシー・乙羽屋とKID組。相手はじっちゃん&ダイジの義孫タッグだ。前半から乙羽屋&KID組のペース。だがじっちゃんがラッシュして打撃、寝技に持ち込む。健介、焙煎から勝利しているダイジも超能力で追撃。次の超能力で乙羽屋の首も狙うが、乙羽屋が中途半端に避けてカッターだけが吹っ飛んでしまった。怒りの乙羽屋が反則の毒粉、セクシーDDTを決めて、好調ダイジを破った。世界、小猪木に惜しくも敗れたダイジだが今回は完敗。ダイジの次の新宿大会での試合(関連3面)に期待したい(カメラ:有元英子)。

## bi砲、青森で西口タッグV5!



意外にバランス感覚のある小馬場



▲小猪木のコブラツイストが青森でも炸裂!



▲小馬場(右)キックが世界(左)クリートヒット

10・5青森大会(NEO)  
>西口最強タッグ選手権  
王者組 < 挑戦者組 >  
小馬場 VS タイガー  
○小猪木      vs      世界  
※王者組が5度目の防衛!

NEO女子プロレス東北シリーズが始まった。カードは小猪木&小馬場のbi砲対世界&タイガー組だ。過去に2度、北海道で世界&タイガー組に敗れており、北海道でのタッグ王座抗争が復活。この東北シリーズでの開幕戦でリターンマッチが実現した。小猪木もみちのくプロレスでG・サスケに敗れた悪夢の会場だ。だが、このところ、小猪木&小馬場組は安定感を増している。この4人も久々の対決に試合は手の内が合わず内容だったが、王者組が世界に小馬場のスーパー16文からの小猪木の延髄斬りで勝利。5度目の防衛に成功した(カメラ:吉瀬晶子)。

## bi砲、八戸で西口タッグV6!



10・6八戸大会(NEO)  
>西口最強タッグ選手権  
王者組 < 挑戦者組 >  
小馬場 VS タイガー  
○小猪木      vs      世界  
※王者組が6度目の防衛!

▲八戸で6度目の防衛を果たしたbi砲。防衛ロードは続く



▲戦いはリングを離れ体育館のステージへ  
bi砲の台車式1文が挑戦者組を襲う

NEO第2戦は青森・八戸市体育館に移動。ここでも小猪木&小馬場組対世界&タイガー組が行われた。前日と変わって試合は荒れ模様。場外でも大乱闘。リングに戻り、小猪木が膝爆弾から世界をフォールをしたが、レフェリーのギアラ林はタイガーのカットプレーを注意して、フォールを全く見ておらず、世界がその間、逆に逆さ押さえ込み。小馬場が危なくカット。小猪木は小馬場にタッチし、分断作戦に出る。最後、小馬場が世界にS16文を決め、乱戦を制した。王者組は6度目の防衛に成功。世界の逆さ押さえ込みは試合の分岐点となり、納得のいかない挑戦者組であった(カメラ:吉瀬晶子)。

## 弘前唾然!?世界&タイガー組 3度目の奪取!タイガーは二冠王!



10・7弘前大会(NEO)  
>西口最強タッグ選手権  
王者組 < 挑戦者組 >  
小馬場 VS タイガー  
○小猪木      vs      世界  
※王者組が7度目の防衛!

10・7弘前大会(NEO)  
>西口最強タッグ選手権  
王者組 < 挑戦者組 >  
小馬場 VS タイガー  
○世界      vs      小猪木  
※挑戦者組が第20代王者組となる!

▲タッグ選手権3度目の奪取!世界&タイガー組は名タッグ?

NEO東北シリーズ第3戦は青森県弘前市で行われた。三度行われたタイトル戦は先発の小馬場が世界の倒れ込み式頭突きを交わしてフォール。小猪木&タイガーは出番なく秒殺で試合が決まり、7度目の防衛に成功。納得のいかない世界は再戦を要求。ギアラは認め、ゴングが鳴る。再戦はスピード感溢れる攻防に四者ぶつかり合う。終盤、小猪木の放った延髄斬りに吹っ飛んだタイガーがギアラ林と激突。ギアラは失神。その間に王者組のS16文が誤爆。世界が前日同様の逆さ押さえ込みで、世界&タイガー組に3度目の奪取に成功した。bi、観客共に唾然とする弘前大会。因縁は加速する。ちなみにタイガーはジュニア王座と二冠王となった。(カメラ:吉瀬晶子)。

## 嵐の盛岡決戦!bi砲4度目のタッグ王座奪取!タイ記録!



10・8盛岡大会(NEO)  
>西口最強タッグ選手権  
王者組 < 挑戦者組 >  
小馬場 VS タイガー  
○小猪木      vs      世界  
※挑戦者組が第21代王者組となる!



▲場外戦で小猪木は青森少年ドロップキック

▲世界はこの体勢から横に前れるこれがバールバスター

前日はbi砲にとっては悪夢の弘前大会で世界&タイガー組に敗退。今回は盛岡でシリーズ最終戦。台風18号の日本列島縦断の影響で観客数が激減の中、興行が行われた。嵐の盛岡決戦。だが、こういふ時期、名勝負が生まれる。今回、盛岡のファンは弘前より少ないにも関わらず盛り上がった。開幕戦の青森大会もそうだが、春にみちのくプロレスに参戦した際のファンが応援にきてくれた。みちのく参戦した小猪木&小馬場組は声援に応じて奮起。最後は世界を小馬場のスーパー16文、小猪木の延髄斬りのルコースで逆転勝ちで王座奪回に成功。小猪木&小馬場組は西口タッグ王座最多獲得記録の二郎&見た目が組に並んだ(カメラ:吉瀬晶子)。





**ザ・たっち**

(ホリプロコム)  
たくや(兄=左)  
身長:151cm  
体重:73kg  
誕生日:1982年11月10日10時54分  
出身地:栃木  
特技:野球、ボウリング  
かずや(弟=右)  
身長:151cm  
体重:73kg  
誕生日:1982年11月10日15時12分  
出身地:栃木  
特技:野球、ボウリング

獲得タイトル  
第44回ゴールデンアロー賞受賞  
たくやが兄でかずやが弟の双子の芸人。母親が漫画『タッチ』が好きで、この漫画に登場する双子兄弟の「達也」と「和也」にあやかって名前を付けた。ホリプロお笑い養成学校『目黒笑売塾』の1期生。元々は「角田ベア」という名だったが、社長命令で今の名前に変更された。モノマネも得意でおすぎとピーコや佐々木健介 & 北斗晶夫妻など多数。07年12月、全日本後楽園大会でF-1タッグ選手権の挑戦者組としてプロレスのリングに初登場。武藤敬司 & 神奈月組対佐々木健介 & たくや(佐々木健介のマネでかずやはマネージャーで北斗のモノマネ)が実現。08年8月には芸人の『ものまねプロレスまねのか!』のメインで健介 & 北斗に扮して神奈月 & 原口あきまさ & たくや組対肥後克広 & 上島竜兵 & イジリー岡田組と激突。09年8月は神奈月 & たくや組対原口 & かずや組で対戦。この大会もメインでかずやは橋本真也に扮して試合した。今回は小力との対決で健介 & 橋本組のキャラで来て欲しいが、そのままのキャラなら「幽体離脱」も武器にできる。たっちのスタイルが気になるどころだ。



**インスタントジョンソン**  
(太田プロダクション)

じゃい(左)  
身長:171cm  
体重:64kg  
誕生日:1972年3月20日  
出身地:神奈川県川崎市  
特技:キャンブル  
すぎ。(中)  
身長:180cm  
体重:75kg  
誕生日:1972年7月13日  
出身地:東京都北区  
特技:サッカー、サーフィン、野球  
ゆうぞう(右)  
身長:168cm  
体重:68kg  
誕生日:1971年9月12日  
出身地:神奈川県平塚市  
特技:ポディーボード

獲得タイトル  
第1回お笑いホープ大賞受賞、フジテレビ系爆笑レッドカーペット「レッドカーペット賞」受賞、NHK『爆笑オンエアバトル』第1位、朝日放送系『笑いの金メダル』第3回王者  
97年にトリオ結成。二つのコンビ「ジョンソン」(じゃいとすぎ。)、"インスタント"(すぎ。とゆうぞう)が合併して生まれた。トリオ名はその両コンビ名を合わせてつけられた。97年結成した一年後には90年代末にブームとなったフジテレビ系『続!ボキャブラ天国』にも出演した。その他、NHK『爆笑オンエアバトル』、日本テレビ系『エンタの神様』『笑点』、TBS系『お笑いDynamite!』『ザ・イロモネア』、フジテレビ系『爆笑レッドカーペット』など、お笑いネタ番組には殆ど出演しており、バラエティー番組で活躍を見せる。「おつかれちゃ〜ん」は決まり文句となった。兼ねてから西口参戦の噂はあり、すぎ。は大のプロレスファン。ムードメーカーのゆうぞうに、何を仕出かすか解らないじゃい。これでチームワークが出来てるのが驚異的だ。同じ太田プロで、同じトリオのダチョウ倶楽部と仲がよく、西口DXプロレス参戦あたり、アドバイスも貰っているはず。インスタントジョンソンから目が離せない。



**牙一族**  
(サンミュージック企画)

兄者(右)  
出身地:北海道  
特技:木登り、略奪  
キバジ(左)  
出身地:北海道  
特技:雄叫び、狩

獲得タイトル  
鶏の羽むしり大会 1位  
フリーで活動していたが、09年4月からサンミュージック企画所属となった。日本テレビ系『エンタの神様』ではインパクトを残す。漫画『北斗の拳』に出てくる盗賊集団のような出で立ちで、原始人のような格好をしてステップを踏んだりしながら圧倒するパフォーマンスで人気を博す。その『北斗の拳』の原作者の武論尊と原哲夫を兄者、キバジ共に尊敬をしている。年齢、身長、体重などは不明。北海道の山奥から降りてきたらしく足腰は強いはず。いつでも戦闘態勢だ。このキャラクターは正に西口プロレスには相応しいキャラクターではないだろうか。今のプロレス界でもこの野蛮なキャラクターはそういない。『北斗の拳』系の技も飛び出すか、緻密で運動神経も発揮するのも注目したい。21世紀にこの破壊的な野人キャラは想像力を掻き立てる。客席で暴れるのも必至か!?タイプは違うが、弾丸ジャッキーに次ぐ西口DXレギュラー参戦を目指して欲しい。牙一族にはそれくらいの期待度がある!



**弾丸ジャッキー**  
(ニュースタッフエージェンシー)

武田テキサス(右)  
身長:166cm 体重:56kg  
誕生日:1977年3月22日  
出身地:愛知県  
特技:自衛隊  
松雪オラキオ(左)  
身長:166cm 体重:60kg  
誕生日:1977年9月5日  
出身地:佐賀県  
特技:体操操

獲得タイトル  
フジテレビ系『とんねるずのみなさんのおかげでした』『第14回細かすぎて伝わらないモノマネ選手権』優勝、第1回東京一週間フォト大喜利優勝、お笑い芸人道ハンチ芸人チャンピオン  
西口DXプロレスも第7回を迎える中、弾丸ジャッキーは6回出場している。西口DXではお馴染みの弾丸ジャッキー。前大会の09年7月、ラプセキュー・ファミリーを相手に縦横無尽にリングを舞い、二人の華麗な空中殺法で第一試合から観客を酔わした。08年1月のアントニオ小猪木興行を含め、初出場から全くの飽きも衰えも見せず、進化し続けているから脅威だ。今年8月に行われた『ものまねプロレスまねのか!』でも存在感を知らしめた。類い稀なる運動神経はフジテレビ系『とんねるずのみなさんのおかげでした』『細かすぎて伝わらないモノマネ選手権』の第14回大会で優勝。体操の空中技を披露した。今回は西口一の運動神経を誇るKIDとの対戦。KIDはプロレス知識を活かした技と駆け引きで対抗する。芸能界きっての運動神経の弾丸ジャッキーとの対戦に注目が集まる。だが、弾丸と一度対戦したことのあるザ・オバサンが試合の鍵を握るかもしれない。底無し運動神経を持つ弾丸ジャッキーは今回も注目だ。



**越中詩郎**

(Office K2)  
身長:185cm  
体重:105kg  
誕生日:1958年9月4日  
出身地:東京都江東区  
得意技:ヒップアタック、パワーボム、侍ドライバー'84、原爆固め、飛龍原爆固め

獲得タイトル  
IWGPタッグ王座、NWAインターコンチネンタルタッグ王座、WAR認定世界6人タッグ王座、IWGPジュニアヘビー級王座、'88トップ・オブ・ザ・スーパージュニア優勝、IWGPジュニアヘビー級王座決定リーグ戦優勝、ルー・テーズ杯争奪リーグ戦優勝  
78年全日本プロレス入門。79年デビュー。この頃、ジャイアント馬場の付人を務める。83年ルー・テーズ杯争奪リーグ戦で三沢光晴を破り優勝。翌年メキシコ遠征。85年全日本を離脱。新日本プロレスに上がるため、アジア・プロレスに籍を移し、そこから新日本に上がるという形を取っていた。86年IWGPジュニア王座決定リーグ戦で優勝。初代王者となる。同時期にUWFの高田伸彦と抗争開始。攻撃的な高田に対し、受けの美学で全日本イズムを見せ、人気爆発カードとなった。その後、誠心会館との抗争も話題を呼ぶ。しかし、新日本選手会と対立。反選手会同盟(後の平成維震軍)を結成し、新日本隊、nWo、昭和維新軍、WARとも抗争をした。03年1月に新日本を退団し、WJプロレスに入団するも10月に退団。07年ケンドーコバヤシによる越中ネクタで「越中ブーム」が発生。ハッスルにも上がりレイザーラモンRGやモンスターHG等とも激突。今回は初の西口マットで小猪木と試合が決定。誰とでも名勝負を残す越中は小猪木戦も期待できるはずだ!



**高橋奈苗**

(パッションレッド)  
身長:167cm  
出身地:埼玉県川口市  
得意技:ナナラッカ、背面式ダイビングセントーン  
特技:アーチェリー

獲得タイトル  
WWWA世界女子王座、AWA世界女子王座、NWA女子パンフィック王座、NEO認定シングル王座、全日本シングル王座、QOR王座、WWWA世界タッグ王座、全日本タッグ王座、インターナショナル・リボンタッグ王座、NEOミッドサマー・タッグトーナメント09優勝  
96年7月後楽園ホール大会の中西百重戦でデビュー。00年につつくプロデュース『キスの世界』のメンバーとしてCDデビュー。01年10月にはキスの世界が西口プロレス板橋大会で歌を披露した。05年4月に老舗団体・全日本女子プロレスが解散。最後のWWWA世界女子王者となった。その後、ドリームキャッチャーを経て、06年10月プロレスリングSUNを旗揚げ。07年5月米国でアメリカ・コングを破りAWA世界女子王座を奪取した。08年4月、夏樹☆たいよう、華名と共にユニット『パッションレッド』を結成。10月には井上京子と破り、NWA女子パフィック王座 & NEO認定王座を獲得。パッションレッドになってからは団体の枠にとらわれず他団体への参戦を開始。09年4月の西口DXに夏樹 & 華名がパッション・レッド代表として出場の際には奈苗自らセコンドに就いた。今回、西口登場するのは3度目だが、試合出場は初。元WWWA世界女子王者の高橋奈苗がとうとう西口マットで大暴れし、二郎 & 見た目を粉砕する!?



**風香**

(プラチナムプロダクション)  
身長:157cm  
出身地:奈良県奈良市  
得意技:Fクラッシュ、外道クラッチ、ドールF  
特技:バスケット

獲得タイトル  
TWF世界タッグ、POP王座、POK王座、第4代EWA世界女子王座、League Princess決勝トーナメント優勝、ドラゴン・ミックスチャー・スクランブル・タッグトーナメント優勝  
04年2月JDスター女子プロレス後楽園大会でアストレスとしてデビュー。賀川照子の後輩にあたる。12月に西プロに初参戦。見た目が邦彦と組んでA小猪木 & 桜花由美とミクストマッチで対戦した。05年6月にはDDTのプロレスラーの柿本大地と実兄妹タッグが実現する。同月には渋谷シュウからシングル初勝利。更なる強さを求め8月にSMACK GIRLで総合格闘技に初挑戦。川畑千秋に敗れるも11月に黒田エミから総合ルール初勝利。06年2月にアストレス卒業した。6月League Princess決勝トーナメントにおいて優勝。初代POP王者になる。11月にはなんと鈴木みものとの対戦も話題を呼んだ。08年1月に小猪木興行に参戦。ポリシヨイキッドと組んで二郎 & 見た目が組に勝利。09年5月に西プロ大阪大会で渋谷シュウと組んで二郎 & 見た目が組から連勝を飾っている。今回奈苗と組んで連勝を狙う。今月21日に自身のブログで来年3月28日引退を発表。完全燃焼まであと5ヶ月。もう既に引退ロードは始まっている。萌える風香!燃える!



司会【DXナビゲーター】  
**手島優**  
(プラチナムプロダクション)  
T165/B95/W56/H86  
特技:水泳  
趣味:料理 / マッサージ

【TV】TBS「女神サーチ」レギュラー NTV「踊る!さんま御殿!!」NTV「ダウンタウンDX」ほか  
【映画】「お姉ちゃんバラ vortex」主演「ダーク・ラブ」主演 監督:ダンカン ほか  
【CM】ユニクロ「2001秋冬コレクション」NTT「フレッツ光ファイバー」ほか  
【雑誌】講談社「ヤングマガジン」集英社「週刊プレイボーイ」ほか



ラウンドガール  
**三城晃子**  
(オーケープロダクション)



ラウンドガール  
**梨紗**  
(ワークデザイン)  
ラウンドガール  
**有働ゆう**  
(ワークデザイン)  
ラウンドガール  
**栗山みなみ**  
(ワークデザイン)





# 西口DXプロレスMegaton7~デラックス・ア・ゴー!ゴー!~

西口プロレス 2009.10.27 (火) 東京・渋谷O-EAST

## 第一試合 シングルマッチ

ザ・オバサン VS 松雪オラキオ (弾丸ジャッキー=ニュースタッフE-ジェンシー)  
K I D VS 武田テキサス (弾丸ジャッキー=ニュースタッフE-ジェンシー)

## 第二試合 6人タッグマッチ

代々木健介 VS じゃい (インスタントジョンソン=太田プロダクション)  
世界のうめざわ VS すぎ。 (インスタントジョンソン=太田プロダクション)  
ジャイアント小馬場 VS ゆうぞう (インスタントジョンソン=太田プロダクション)

## 第三試合 6人タッグマッチ

ラブセクシー・ヤング VS 兄者 (牙一族=サンミュージック企画)  
ラブセクシー・乙羽屋 VS キバジ (牙一族=サンミュージック企画)  
ラブセクシー・ローズ

## 第四試合 タッグマッチ

見た目が邦彦 VS 風香 (プラチナムプロダクション)  
ハチミツ二郎 VS 高橋奈苗 (パッションレッド)

## 第五試合 タッグマッチ

焙煎TAGAI VS たくや (ザ・たち=ホリプロコム)  
長州小力 VS かずや (ザ・たち=ホリプロコム)

## 第六試合 シングルマッチ

アントニオ小猪木 VS 越中詩郎 (Office K2)

かぶきういずふあみり~



TEL 03-5800-5801

〒112-0004 文京区2-3-17  
11:30~13:00 (ランチタイム)  
17:00~23:00 (土日のみ22:00まで)

USEN

<http://www.showtime.jp>

毎月更新!  
西口プロレス  
ブロードバンド  
オフィシャルサイト

「西口プロレス」の試合を放送。  
各選手のプロフィールや  
大会スケジュール等を掲載!

チャーシュー専門店  
チャーシューカ

東久留米店 TEL 042-476-1898  
新狭山Z店 TEL 042-900-0188  
三芳店 TEL 049-257-0303  
西口新聞持参の方に限り「キャベチャーシュー」をサービス  
「迷わず食べよ食べればわかるさ」

本場アメリカから直輸入!!  
西口プロ選手も御用達!!

串かつ 乙羽屋 TEL 03-3253-0081

営業時間 AM11:30~AM15:00, AM 17:00~PM 23:00  
※土曜日のみPM21:00まで 定休日 日曜日  
千代田区神田紺屋町27 新生ビル階 (神田駅東口下車ガード下  
信号まっすぐ渡る「かめや」というそばの横入る二本目の路地角)  
ランチ500円(牛スジ煮込み付きで800円)。串焼きは80円~。

プロレスグッズ専門店 BACKDROP  
〒101-0021 東京都千代田区外神田1-11-9  
第2中央ビル1F (ソコジヨウジビル裏側4F)  
TEL: 03-3255-8701  
[www.b-drop.com](http://www.b-drop.com)

二郎

Dining 二郎

特製ホルモン鍋・二郎鍋を中心に、  
関西新世界名物の串かつや地鶏、  
季節の素材でのこだわり料理など、  
少人数でもご宴会でもお楽しみ頂ける  
空間です。渋谷区道玄坂、  
大きな「二郎」の看板が目印。